



2026 年 7 月 31 日

各 位

会 社 名 明 星 工 業 株 式 会 社
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 柳 瀬 徹 次
(コード番号 1 9 7 6 東証プライム市場)
問 合 せ 先 執行役員財務部長 田 中 厚生
(T E L 0 6 - 6 4 4 7 - 0 2 7 5)

資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について（アップデート）

当社は、本日開催の取締役会において、2025 年 7 月 31 日に開示いたしました「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応について」について、下記のとおり、現状の分析・評価を行い、改善に向けた取組状況をアップデートいたしましたので、お知らせいたします。

また、成長戦略と資本効率向上に向けた取組みをさらに発展させるため、2027 年度より新たな中期経営計画を公表する予定です。

なお、詳細につきましては、添付資料「資本コストや株価を意識した経営の実現に向けた対応」をご覧ください。

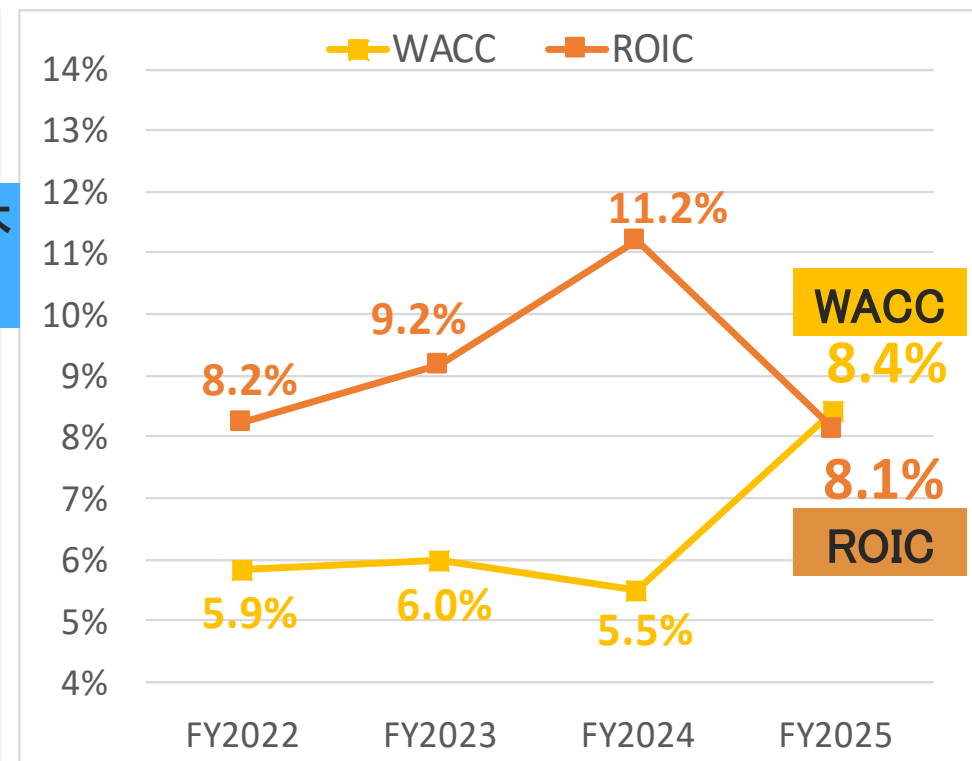
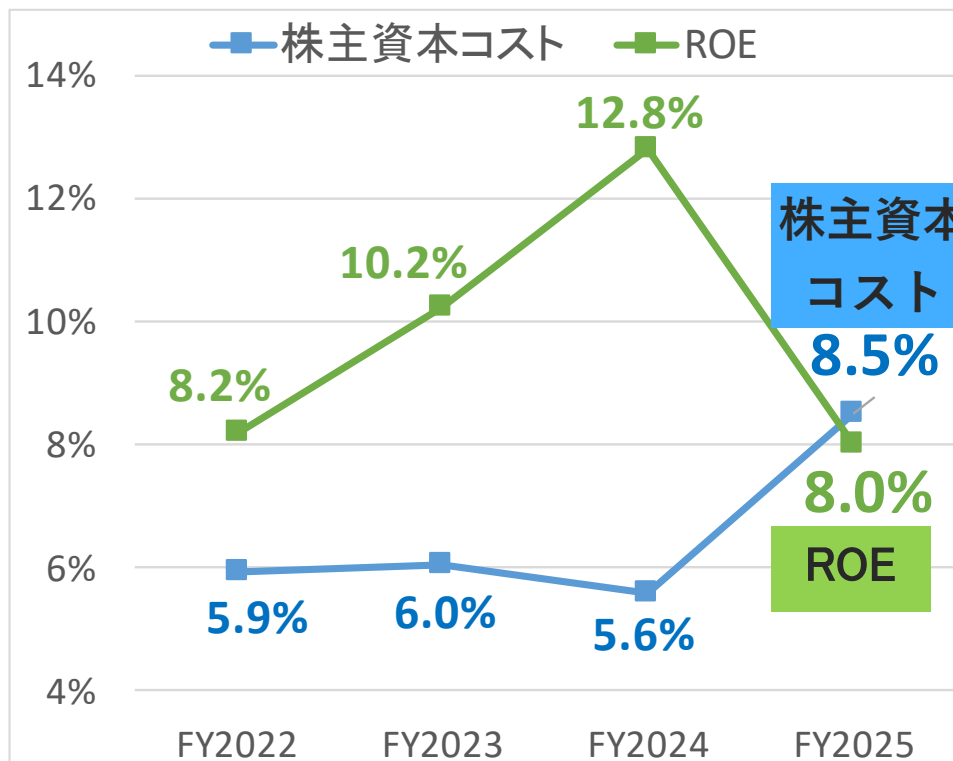
以 上

資本コストや株価を意識した 経営の実現に向けた対応について (2026年7月更新)

2026年7月31日
明星工業株式会社
東証プライム1976

【資本コスト関連指標（実績）】

- ・ 2025年度 ROE8.0%、ROIC8.1%と減少。
- ・ 当社が想定している株主資本コスト8.5%やWACC8.4%を下回る水準にとどまった。



【資本コスト関連指標（株主資本コスト上昇の要因）】

- ・ 長期金利上昇によるリスクフリーレートの上昇
(1.33%→2.54%)
- ・ 当社ベータ値の上昇 (0.72→1.08)

リスクフリーレート
2.54%

+

ベータ値
1.08

×

リスクプレミアム
5.5%

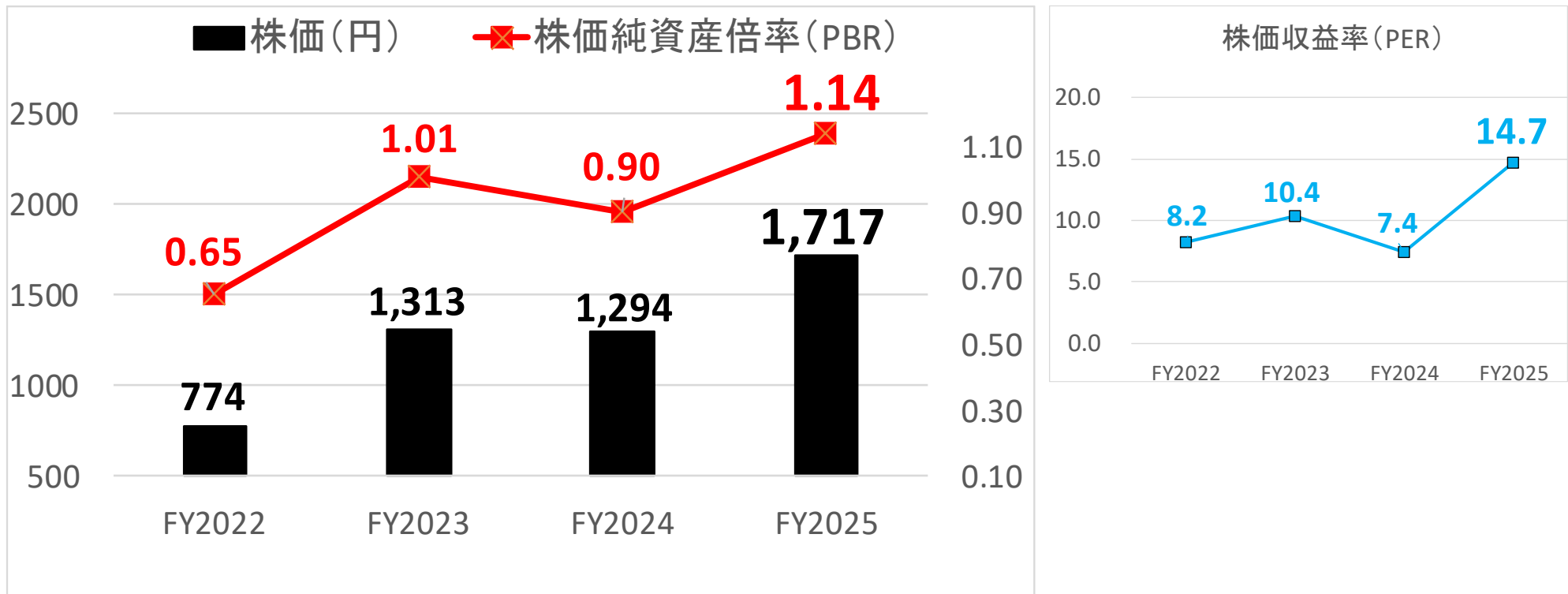
=

株主資本コスト
8.5%

- ・ リスクフリーレート
▶ 10年国債利回り
- ・ ベータ値
▶ 市場全体の動きに対する株価の感応度
- ・ リスクプレミアム
▶ ヒストリカル法とインプライド法の平均値

【市場評価指標（実績）】

- 市場評価指標であるPBR・PER・株価については
PBRが1倍を超える等、改善基調が続いている。



中長期的な成長戦略・資本政策等に対する市場評価の向上が背景にあると推察

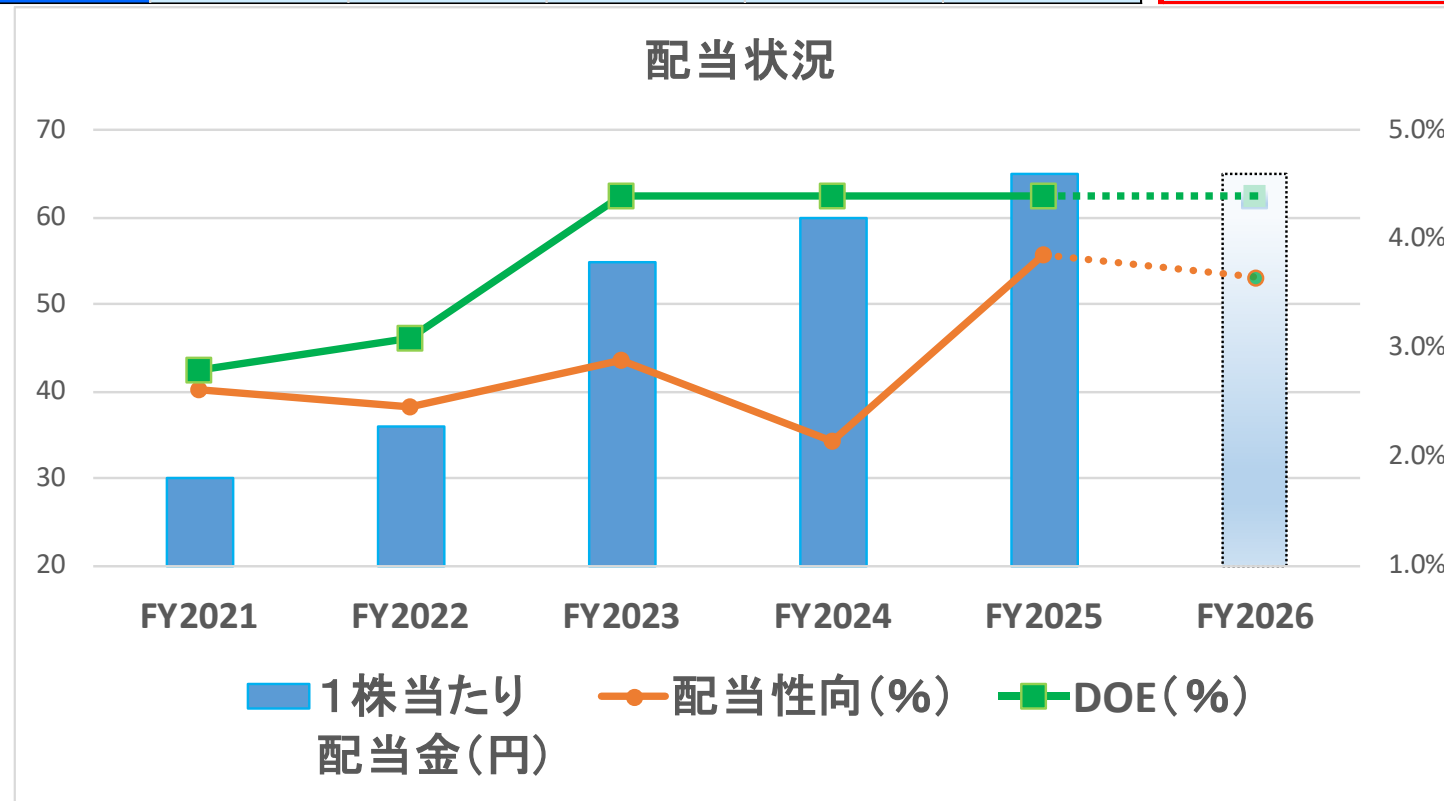
【現状分析を踏まえた取組方針と実行状況】

- ・ ROE等の減少を踏まえ、資本効率の改善が課題と認識。資本効率の向上を重要課題と位置付け、以下の取組方針に基づき着実に実行していく。

中期経営計画期間での取組方針と実行状況		
取組方針		実行状況
成長戦略の充実	■ 国内市場における事業基盤の強化と海外市場への積極展開 ■ 人的資本を含む成長投資の積極的な実施 ■ 次世代エネルギー対応技術の継続的な開発	■ 液化水素、LNGタンク保冷工事・データセンター向け内装工事・大口産業用ボイラ成約（国内） 大口定修工事向け遂行完了（国内） LNG出荷・受入基地、銅精錬向け断熱工事の施工（インドネシア・台湾） ■ 2026年度より新人事制度導入 ■ 顧客との連携による次世代工法の開発推進
資本政策の強化	■ 株主還元の充実 ■ 資本効率等を勘案した機動的な自己株式取得 ■ 政策保有株式の縮減に向けた検討	■ 配当の基本方針にDOE指標を導入 ■ 自己株式取得を機動的に実施（2024年度16億、2025年度27億） ■ 政策保有株式 2025年度 5銘柄売却
積極的なIR活動の展開	■ 統合報告書や英文開示の充実 ■ サステナビリティ推進体制の強化 ■ 投資家との対話を通じた継続的な情報発信	■ 統合報告書の内容充実 ■ 個別IRミーティングの実績（2024年度29回、2025年度62回） ■ 2027年度～ 新中期経営計画公表予定

【配当状況の推移】

	FY2021	FY2022	FY2023	FY2024	FY2025	FY2026 (予想)
1株当たり 配当金	30円	36円	55円	60円	65円	65円
配当性向	40.2%	38.3%	43.6%	34.3%	55.6%	53.3%
DOE	2.8%	3.1%	4.4%	4.4%	4.4%	4.0%以上



【中期経営計画2024-2026 資金配分計画と実績】

資金配分計画			2024・2025年度実績
投資 130億円	研究開発 35億円	次世代エネルギー対応の技術 開発、代替原材料検討 他	4億円
	成長投資 80億円	新事業所（ボイラ） 25億円 製造設備能力増強 5億円 DX投資 20億円 M&A 他 30億円	24億円
	維持更新 15億円	既存設備、事業所の維持更新	5億円
			投資実績35億円
株主還元 70億円 + α	配当金 70億円		58億円
	自己株式取得		44億円
			株主還元 102億円